

元公埼理第 506 号

令和 2 年 1 月 7 日

各位

公益社団法人 埼玉県理学療法士会

会長 南本 浩之

職能局長 阿久澤 直樹

介護保険部長 佐々木 洋平

(公文書番号にて公印省略)

「介護保険のサービス内容を充実させる研修会」開催のご案内

拝啓 時下、皆様におかれましては益々御健勝のこととお喜び申し上げます。

介護保険における看取りへの取り組みは改定ごとに強化されており、今後は療法士も一層関りを深化させる必要性があります。一方で看取りに関わる体系的な人材教育システムは十分であるとは言えず、現場での研鑽や職場ごとのノウハウ構築が現状であると考えます。また、いざ看取りに携わる機会において、療法士の心づもりと覚悟が十分であるかという点に疑念が生じます。

今回は実際にご家族を看取られた理学療法士を講師にお招きし、看取りに関わる療法士のマインドセットを目的とした研修を開催したいと考えます。

介護サービス事業所で勤務されている方や介護予防事業に携わっている方はもちろん、病院で勤務されている療法士の方々にもお聞きいただきたい内容になっております。どなた様も奮ってご参加いただきたく存じます。

敬具

記

1. 研修会名 : 介護保険のサービス内容を充実させる研修会 (終末期編)
2. テーマ : 「終末期において療法士が果たすべき役割の再考」
3. 日時 : 令和 2 年 2 月 21 日 (金) 19:00~21:00 (受付 18:30)
4. 場所 : 埼玉会館 7B会議室
5. 講師 : 加辺 憲人 氏 (船橋市立リハビリテーション病院 理学療法士)
6. 対象 : 理学療法士、作業療法士、言語療法士
7. 定員 : 80名程度
8. 単位認定 : この研修会の参加により**新人教育プログラム「C-5 地域リハビリテーション (生活環境支援含む)」**の単位が付与されます。この単位は日本理学療法士協会 HP 上 (<http://www.japanpt.or.jp/>) の各会員のマイページ上に自動的に反映されます。

9. 参加費 : 埼玉県士会員は無料、非会員=5,000円

他都道府県士会・作業療法士会・言語聴覚士会員=1,000円

10. 申し込み方法 :

フォームメーカーというインターネット上の申し込みシステムを活用します。

受付フォーム :



URL : <https://pro.form-mailer.jp/fms/afa7220d185846>

11. 申し込み期間 : 令和元年12月25日(水)～令和2年2月20日(木)

※申し込み後に自動返信メールが届きます。返信がない場合はメールアドレスの登録等に不備があったと思われます。お手数ですが再度お申し込みをお願いいたします。

※早期に受付を終了する場合があります。

※申込多数の場合は、当会会員を優先とさせていただきます。

※申し込み後キャンセルされる場合は必ずご連絡をお願いします。無断キャンセルの場合は今後の当士会主催の研修会参加を制限させて頂く場合がございます。

12. お問い合わせ先 :

担当者) 森田敬介 (医療法人瑞穂会 介護老人保健施設 瑞穂の里)

E-mail) syokunou.kaigohoken@gmail.com

13. 会場アクセス



主催 : 公益社団法人埼玉県理学療法士会